

# 左京西部 いきいき 通信

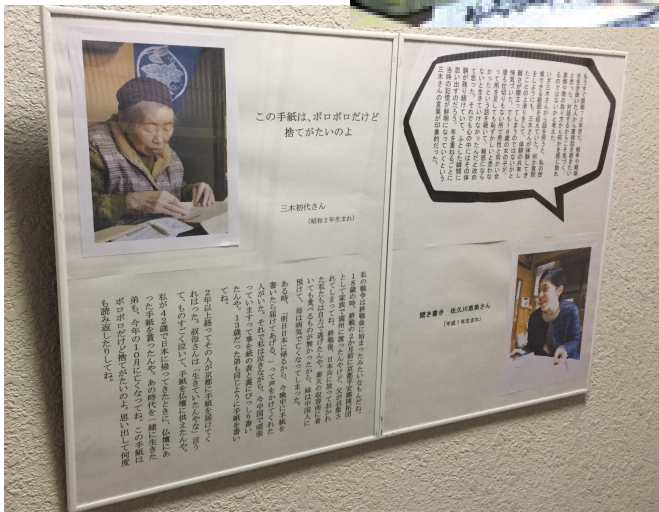
vol,23

発行：左京西部いきいき市民活動センター  
発行日：2017年3月31日



→実際に聞かせて頂いたお話が下の写真↓のような展示になりました。

↓インタビューに向けて、聞き書きのための事前研修の様子。



NPO劇研が続けてきた聞き取り事業は2011年から始まりました。今回のテーマは「昭和20年」。来年度には、今までの総まとめとして、シンポジウムなどの企画も予定しています。

## 今号の IKI KI EVENT

わたしたちの  
昭和20年展

場所：左京西部いきいき市民活動センター 廊下  
日時：2017年3月11日（土）  
2017年3月19日（日）

3月11日から「わたしたちの昭和20年展」と題して展示会を開催しました。これまでに当センターでは高齢者との世代を越えた交流を目的に「押入れにしまった写真」「食事」「場所」をテーマに思い出のお話をお聞きし、記録する活動を行ってきました。毎回、個人の思い出をお聞きし記録することで、次の世代に、公の歴史事実ではない、生きた歴史を伝えていけることを目指しています。

今回は、戦争を知る世代の高齢化が進む中、今こそ戦争に関わるお話を聞いておきたいと「昭和20年」というテーマを設けました。これまでの展示では思い出を語っていただけの方だけを募集していましたが、今回はそれだけでなくお話を聞き取り、そのエピソードを編集して展示文章を作成するインタビューも募集しました。

そのインタビューのために、2016年12月16日に聞き書きのための事前研修会を行いました。ここでは、インタビュー時の役割と心構え、話を引き出す手法などについて話しました。聞き取りポイント（語り手の思っていることだけでなく、そう思う理由をも聴いてみる）や原稿作り（語り手の口調で記述する、語り手の意向で修正されることもある）といった具体的な話があった後、ペアに分かれて模擬聞き取りワークショップを行いました。

今回の企画には20代から90代、計19名の方が、語り手・聴き手として参加いただきました。実際のインタビューの場面では、初対面にも関わらず、互いに率直に思いの丈を話してくださいました。昭和20年という時代に何が、どのように受けとめてこられたのかの一端が垣間見える言葉を残してくれています。聞き書きという場を通して、昭和20年を生きた世代と、経験していない世代は、どのように出会い、何を感じたのでしょうか？

展示に記された語り手の経験は、数時間かけて聞き取った内容を、聴き手の方々が500字にまとめたものです。語り手の体験談と合わせて、聴き手の感想を掲載しました。聴き手が語り手と直に向き合い、語られないことも含めて、語り手の人生全体に思いを馳せるという濃密な出会いの瞬間を経て、この展示は作られました。

また、展示しているものと同内容の冊子を作成しました。展示会の終了後も当センターのロビーにてこの冊子は配布していきますので、お持ち帰りいただいて、お知り合いの方にもぜひ紹介していただくと幸いです。

今後、戦争を体験した方から直接話を聞くことはますます難しくなっていくと思いますが、それを語っていた方の、あるいはあえて語らなかつた方の姿は、聴き手の心に残りつつ、人と人とのつながりの中で、変容しながら連続と受け継がれていくのではないかと感じました。そして将来、この時の言葉が別の形で蘇ってくる瞬間があるのではないかと思います。この展示が、これからの時代について考える小さな契機となることを願っています。

# SAKYO WEST PROJECT

左京西部いきいき市民活動センターでは「地域と人をつなぐ」をテーマにいくつかの事業を行っています。  
今号では、今秋実施したイベントのレポートと、今後開催予定の事業を紹介しています。

## OSANPO

→おさんぽで神社に立ち寄った際の様子



↑北いきセンで現在実施中の展示の様子

### 耳をすまして京さんぽ

まちあるき：2016年11月19日(土)  
展示期間：2017年2月5日(日)～  
2017年2月20日(月)

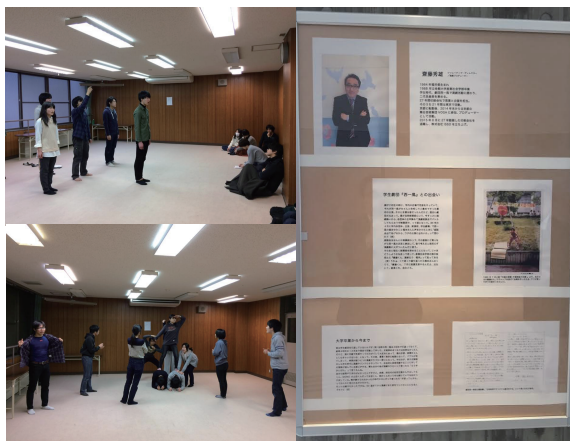
北いきいき市民活動センター主催で当センターが共催した、町の音に注目するお散歩と、それを当施設で紹介した展示が終了しました。  
この企画を考えるにあたって、二人の方にご指導を乞いました。一人は精華大学で音環境デザイン論などの授業をされている小松正史先生。もう一人は全音のアーティストで鍼灸師もされる光島貴之さん。  
改めて町の音を聞いてみて思ったのは、場所それぞれで音の響き方、人のおしゃべりの内

容など、明確に異なることです。  
神社では、周りを木々に囲まれている状況などから、明らかに外の世界と隔絶されています。昔の人は、音の観点も加味して、神聖な空間作りをしたのかもしれませんが。  
商店街では、生活の会話が沢山聞こえました。コミュニケーションがあった上で買うものを決めるような買い物の仕方というのは、コンビニの買い物では失われているものです。  
周りの音に注目して歩いてみると、何気なく体験していた日常の中にいくつも新たな発見がありました。  
先日、当センターでは当日のおさんぽを紹介する展示が終了しましたが、現在でも北いきセンさんでは展示が行われております。是非そちらもご覧くださいと思います。

### 丸木 伸洋

センターの雑記帳にお返事を書かせて頂いています。雑記帳はもうそろそろ設置から9ヶ月が経過します。ここまで続いたのも書いてくださる利用者さんのおかげです。いつもありがとうございます！

## ENGEKI



↑公開稽古・ワークショップ企画 @左京東部いきセン

↑思い出のインタビュー展 @ロームシアター

### 左京3いきセン合同 全国学生演劇祭応援週間

期間：2017年2月20日(月)～2月27日(月)

去る2月24日～27日にロームシアター京都で開催された第2回全国学生演劇祭に合わせて、左京区にある3箇所のいきセン(岡崎・左京東部・左京西部)が合同で応援企画を行いました。  
京都の演劇の歴史を振り返る『思い出のインタビュー展』では、4人の方に学生演劇の思い出について語っていただきました。往時の学生たちの演劇への熱い取り組みについてのお話は、会期中『思い出のチラシ展』と合わせてロームシアター京都プロムナードにて公開しました。また、2月22日から左京東部・左京西部いきセンの廊下でも一部を展示し

ました。  
また、いきセンは公開稽古・ワークショップ企画の会場にもなりました。これは、全国からここ左京区に集う学生劇団と京都の皆さんとが、「劇団と観客」以外の形で交流する機会になれば、との思いから実施したものです。左京西部では、東京と福岡の学生演劇祭を勝ち抜いてきた劇団の皆さんに公開稽古をしていただきました。普段演劇を見ないと言う見学者の方から、「見ていて胸にくるものがあった」とコメントをいただき、彼らの演劇にける熱い思いが伝わったのかな、と思います。  
企画実施にご協力いただいた皆様、展示をご覧になった方、企画に参加していただいた方に厚くお礼申し上げます。

### 久保田 大矢

今月は一ヶ月で10本くらいお芝居を観ることになりそうです。関西だけでなく、関東にも行ってきます。

## ◎その他のイベント／参加募集



左京区・南禅寺近くに位置する左京東部いきセンも当施設と同じくNPO劇研が運営しています。ここでは、この春開催される東部いきセンの楽しいイベントをお知らせします。

### Event 『いきいき春の文化祭 ～アール・ブリュットとの出会い～』

アートイベントと障碍のある方が書いた絵画の展示会

日時：平成29年4月29日(土)

イベント:

- 13時 アートグッズの販売
- 14時 ステージパフォーマンス/なづな学園アフリカンダンス&フーズ 他
- 14時半 トークセッション『アール・ブリュット』との出会い/パネリスト 水野哲雄(京都造形芸術大学名誉教授、高島寛(NPO法人障碍者芸術推進機構理事長))
- 15時15分 ワークショップ『ちぎってペタペタ色あそび』
- 16時 終了予定

会場：左京東部いきいき市民活動センター 1F集会室・会議室1(左京区鹿ヶ谷高岸町3-2)

入場料：無料

天才アート展

日時：平成29年4月29日(土)～5月14日(日)10時～21時 5/2,9は休館。日曜日は17時まで

会場：左京東部いきいき市民活動センターエントランスや廊下、階段などに展示

主催：文化庁京都移転・私たちができること推進チーム(NPO劇研、NPO法人障碍者芸術推進機構)、京都市、京都市教育委員会

お問い合わせ：左京東部いきいき市民活動センター(10時～21時 日曜日は17時まで 火曜日休館)

tel 075-761-1385 e-mail info@se-ikiiki.com



京都市左京西部  
いきいき市民活動センター

### 市民活動を活性化するための事業運営・市民活動に関する相談・施設の貸出しをおこなっています。

- 会議室1～5・和室の施設貸出し(1時間：100円)
- コピー機の利用受付(カラー：20円/モノクロ：10円)
- 市民活動に関する相談
- 市民活動に関する情報公開
- 貸しロッカー(800円/月)

### 左京西部いきいき市民活動センター

京都市左京区田中玄京町149  
TEL：075-791-1836/FAX：075-712-0138  
MAIL：info@sw-ikiiki.com  
開館時間：10時～21時(日曜は17時まで)  
休館日：火曜日・年末年始(12/29～1/4)

### ACCESS

[電車] 京阪「出町柳」駅より徒歩7分  
[バス] (京都駅から) 京都バス17号「御影橋」下車より徒歩5分(四條河原町から) 京都バス21号・41号「御影橋」下車より徒歩5分/京都市営バス3号・201号「出町柳」下車より徒歩7分\*専用の駐車場はございません。

